

項目	内容
名称	ジャスミン、オオバナソケイ [英]Jasmine、Catalonia Jasmine、Italian Jasmine、Royal Jasmine [学名]Jasminum grandiflorum L.、Jasminum officinale
概要	ジャスミンは、フランス、イタリア、中国、日本などが原産のモクセイ科のつる性植物で、高さ1~6 m程度に生長する。日本でも花などを利用したジャスミン茶が一般的に飲用されている。
法規・制度	 ■食薬区分 ・花:「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質(原材料)」に該当する。 ■食品添加物 ・天然香料基原物質リスト ジャスミンが収載されている。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・揮発性油 (33) (101) 、ピリジンアルカロイド (101) などを含む。
分析法	-
	有効性
ヒ 循環器・ト 呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。

での評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病 • 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参表	学文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」 (別添2、別添3、一部改正について) (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson.

 $\ensuremath{{}^{\circ}}$ National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition. All Rights Reserved.